



# 金型監視装置 ROBOT-EYE SX-910 のご紹介

**SIGMAX**  
[www.robot-eye.co.jp](http://www.robot-eye.co.jp)

## 概要 **ROBOT-EYE** SX-910 とは

成形品の落下確認・インサートワークの挿入ミス監視などを  
目的とした**金型監視装置**です。

CCDカメラを使用して金型や成形品を撮像、  
OK画像を記憶し、画像処理をすることによって、  
その差(輝度差)でOKとNGの判断をします。

**ROBOT-EYE**を使用した結果



金型破損の防止・成形サイクルアップ・品質向上



**コスト削減**

## 使用用途

スライドコアと  
ピン折れ監視

不要な突出し  
回数の低減

取出機  
取出後の監視

成形品の  
キャビティ内  
残留監視

インサート  
ワークの  
挿入ミス監視

ショートショット  
の監視

※精度によります

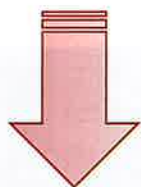
落下不良の  
監視



**ROBOT-EYE** が大切な金型を守ります

## 導入の効果

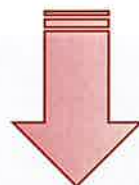
金型破損の  
防止



金型復旧費用の  
削減

納期遅れの防止

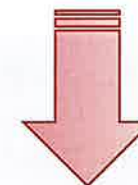
成形  
サイクルタイム  
の短縮



0.015秒の  
監視処理時間で  
ハイサイクル成形  
に対応

突出回数の低減  
による  
サイクルアップ

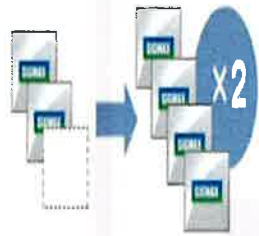
不良品の  
混入防止



品質の向上

お客様からの  
信用向上

## 機能



高速処理  
(従来比2倍以上)

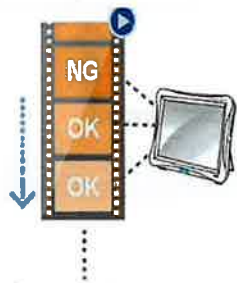


独自の監視方式を  
採用 → インサート  
監視も容易

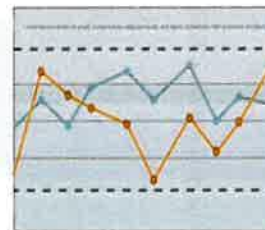
安全扉開閉(自動・  
手動)でのリセット



最大128エリアまで  
多角形設定可能

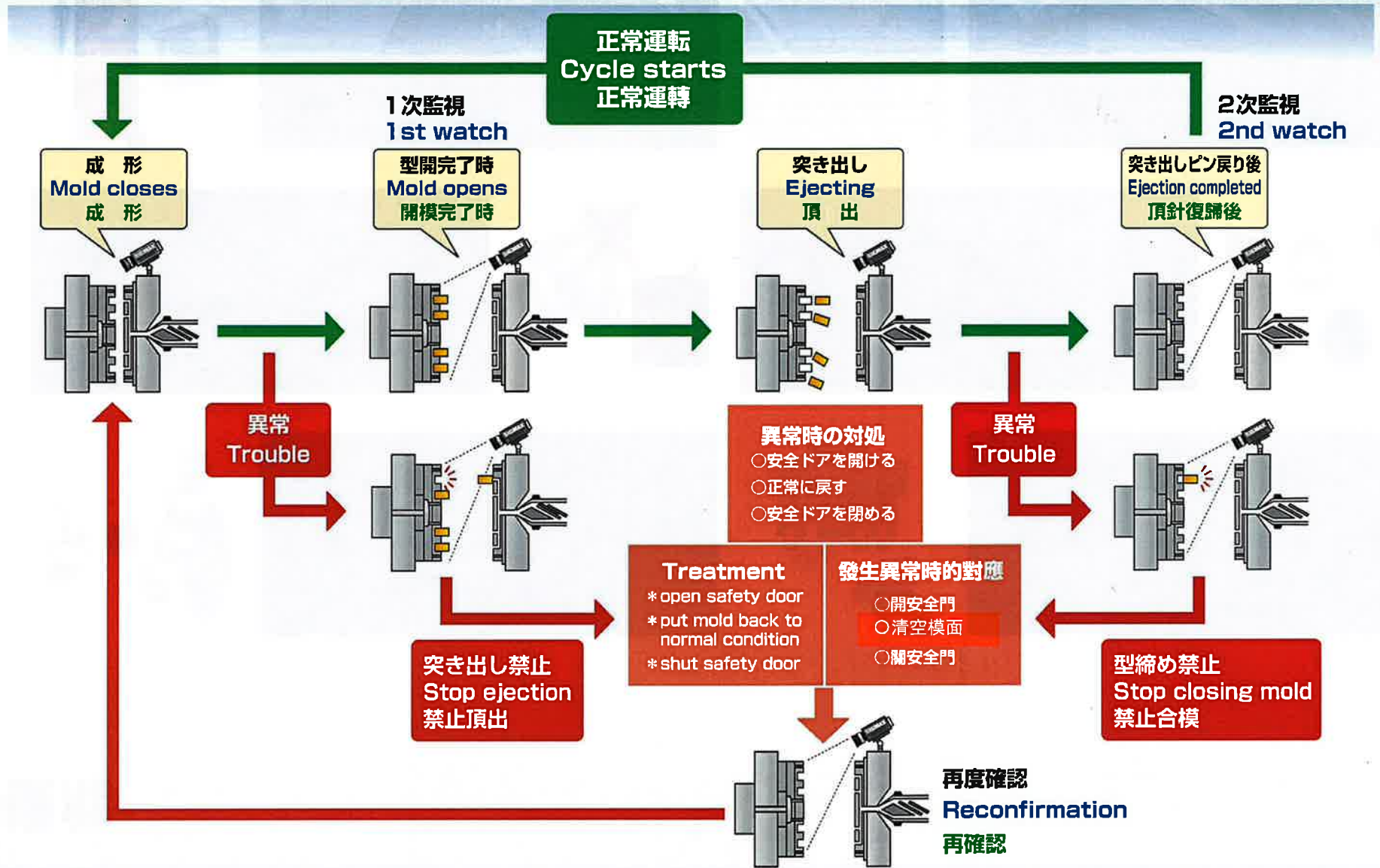


NG時の動画を  
録画可能



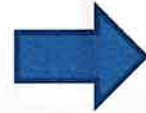
運行記録機能  
(グラフ・サムネイル  
表示)を搭載

# 監視動作 ①横型成形機



# 使用事例 ①横型成形機

1次監視  
(型開完了時)



**不良品混入防止および  
金型破損防止**

成形機からの型開完了信号で成形不良(ショート)あるいは製品固定側残りの監視を行う

成形不良(ショート)の場合→NG信号を取出機に出力

取出機 不良排出動作

成形機 止めずに2次監視に移行

連続でショートが出た場合 設定回数後に成形機の突出および型締を禁止

製品固定側残りの場合→成形機の突出および型締を禁止

2次監視  
(突出し戻り後)

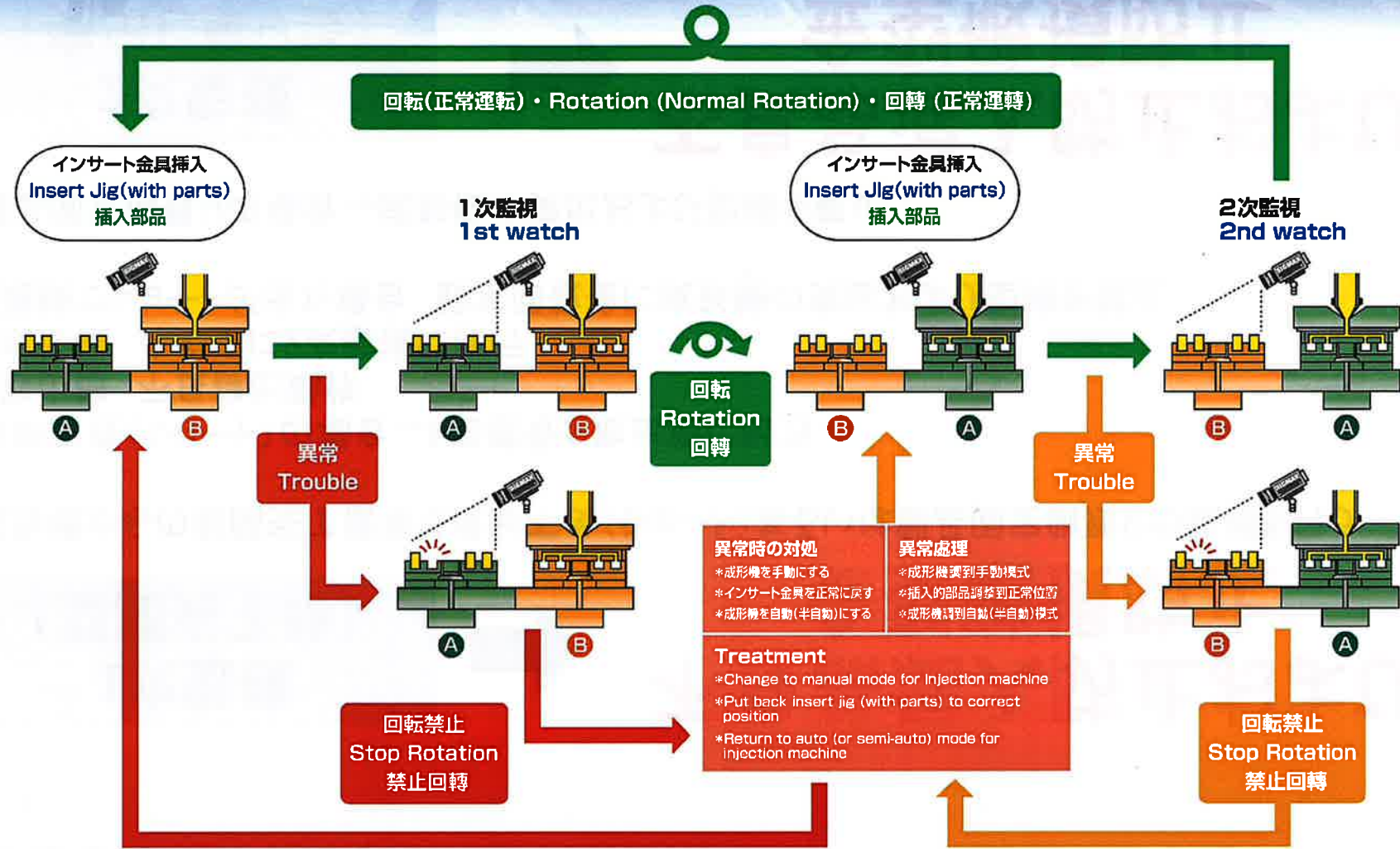


**不良品混入防止および  
金型破損防止**

成形機からの突出戻り限信号で、製品落下不良やスライドコア戻り不良の監視を行なう

NGの場合→成形機の型締を禁止

# 監視動作 ② 型成形機





# 使用事例 ② 豎型成形機

1次(A面)監視

**不良品混入防止および  
金型破損防止**

インサート金具挿入→押しボタンで監視

OK判定 金型が回転

NG判定 金型は回転しない

2次(B面)監視

**不良品混入防止および  
金型破損防止**

インサート金具挿入→押しボタンで監視

OK判定 金型が回転

NG判定 金型は回転しない

# オプション

## 広角レンズ/狭角レンズ



8mm～50mmまで常時取り揃えて  
おります。

必要に応じてズームレンズでの対応  
も可能です。

## LED照明、赤外線照明



LED照明：  
特徴 省電力で寿命が長い。

赤外線照明：  
特徴 省電力で外光の影響に左右  
されない。